

エストレージャス県王者



2連覇したエストレージャス

全日本少年サッカー

第40回全日本少年サッカー

1県大会最終日は20日、郡山市の西部サッカー場で決勝と順位決定戦が行われ、エストレージャス(県南)が

勿来フオーウィンズ(いわき)をPK戦で下し、2連覇を果たした。エストレージャスは、12月26、29日に

鹿児島県で開かれる全国大会への出場権を獲得した。また、上位2チームは12月10、11の両日に宮城県で開かれるフジパンカップに出

場する。

中央トリ 3 (2 0) 2 ジェイム マスC (1 2) 2 ジュニア

▽5位決定戦

ビアンコ 3 (2 1) 1 FFC

▽3位決定戦

植田SS 0 (0 0) 0 鏡石FC

▽決勝

エストレージャス 0 (0 0) 0 勿来フオーウィンズ

◆高校サッカー47代表決まる

サッカーの全国高校選手権の代表決定戦は20日、4県で行われ、京都を除く47の代表校が決まった。

全国高校総体を制した市船橋(千葉)や、前回優勝の東福岡などが出場する。21日に組み合わせ抽選が実施され、23日に出場48チームが出そろふ。大会は12月30日に開会式と開幕戦が東京・駒沢陸上競技場で行われ、準決勝は来年1月7日、決勝は9日に埼玉スタジアムで開催される。

2016年(平成28年)12月3日(土曜日)

スポーツニッポン

9版B福島(26)

県新人戦地区予選敗退バネにチームワークUP

創設14年目初出場

御館 4強

スポーツ少年団



3日前県小学生バレーボール選手権大会は10、11日に福島市の県立総合体育館などで行われる。女子では、県南地区の御館スポーツ少年団が初出場。チームをけん引する三瓶末(みづ)主将(御館6年)を中心に、全員バレーでベス14人を目標とする。

セッター横田有から

佐竹&三瓶得点源

山間の体育館から、御館、そして今大会の同地区予選も初の頂上に立つ。御館スポーツ少年団メンバーの元気のいい掛け声が、希望した全チームが響いていく。チームは03、出場できた記念大会をのこす。今年7月の県予選、そは、初めて地区予選に出場した。



悔しい思いが選手を成長させた。今春の県新人戦の地区予選、県切り符を奪った御館は、以前に比べてみんな泣きまじった。明かす、その後は3回の練習を回し、時間を増やした。練習を繰り返して、58のラストの佐竹(ほ)の練習を重ねた。今春の県新人戦、御館5年が破壊力抜群のセッターの横田有(御館6年)を起す。佐竹、三瓶、横田、村山、上友梨(御館4年)が粘り、強レシーブを拾う。御館は「心を一つにして、試合をしよう」という気持ちで、練習を重ねた。御館が4強進出、全力を傾ける。

6年生有終飾!! 守備は川崎菜奈美(御館6年)、橋本陽菜(御館6年)、村山(御館6年)が粘り、強レシーブを拾う。御館は「心を一つにして、試合をしよう」という気持ちで、練習を重ねた。御館が4強進出、全力を傾ける。

県南地区初優勝で気合十分の御館スポーツ少年団 (左から) チームをけん引するレフト三瓶主将 司令塔となるセッター横田有 破壊力抜群のライト佐竹

御館スポーツ少年団